

各 位

主催：一般社団法人コンクリートメンテナンス協会 東北地区連絡協議会

『コンクリート建造物の補修・補強に関するフォーラム 2019』

～コンクリート建造物の劣化と補修技術～

のご案内



我が国のコンクリート建造物は確実に劣化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは急務であり、維持管理に関わる技術者の責務です。将来的な維持管理のあり方に予防保全の考え方を導入することにより、想定される費用は大幅に減額できるとも言われるようになりました。フォーラムでは予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、コンクリート建造物の健康寿命を延ばすための維持管理に関する基本概念、そして適切な補修・補強に関する各種維持管理技術を紹介します。

ご多忙中とは存じますが奮ってご参加いただきたくご案内申し上げます。

※ 本フォーラムは土木学会認定CPDプログラムです。(5.2単位)

記

■日 時：2019年8月7日（水）10：30～16：45

■会 場：アウガ【男女共同参画プラザ カダール 5F AV 多機能ホール】（青森市）

■プログラム

第一部 講師 上原子 晶久（博士(工学) 弘前大学 准教授）

演題 『コンクリート建造物における塩害環境の定量化と劣化部材の省力的な補修・補強技術』

第二部 講師 松岡 智（ランデス(株)）

演題 『エコボックス』

第三部 講師 江良 和徳（博士(工学) コンクリートメンテナンス協会技術委員長）

演題 『コンクリート建造物の劣化と補修技術』

第四部 講師 石村 玄二（(株)高環境エンジニアリング）

演題 『ブランチブロック』

第五部 講師 下枝 博之（StoCretec Japan(株)、(株)ナスキー）

演題 『ポリマーセメントモルタル乾式吹付工法を用いた補修・耐震補強技術』

第六部 講師 植田 健介（(株)ビービーエム）

演題 『コンクリート橋の維持・補修について』

第七部 講師 稲富 芳寿（博士(工学) 高耐力マイクロパイル研究会 理事）

演題 『既設建造物の健康寿命を延ばす基礎補強技術』

第八部 講師 内田 哲男（大豊建設(株)）

演題 『コンクリート地下建造物の築造技術 ―ニューマチックケーソン工法―』

■主 催：一般社団法人コンクリートメンテナンス協会 東北地区連絡協議会

■共 催：ブランチブロック工法協会、全国ボックスウォール協会、日本コンクリート補修・補強協会

■後 援：【国・地方公共団体】国土交通省東北地方整備局、青森県【学会・協会】(公社)土木学会東北支部、(公社)日本技術士会東北本部、(公社)日本コンクリート工学会東北支部、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、(一社)青森県建設業協会、(一社)青森県測量設計業協会、青森県コンクリート診断士会【マスコミ】(株)日本建設新聞社仙台総局、(株)建設新聞社青森支局、(株)日刊青森建設工業新聞社

■参加申込

1)申 込 先：(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより該当の青森フォーラムへお申込下さい。

2)定 員：300名

3)参 加 費：無 料

■配布資料：(一社) コンクリートメンテナンス協会のホームページの講演レジュメ PDF2019 より
青森フォーラムの資料を印刷してお持ちください。

※参加希望が多数の場合は、定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

～．～

■講師プロフィール

氏 名 : 上原子 晶久 (かみはらこ あきひさ)
弘前大学理工学部 准教授 博士 (工学)

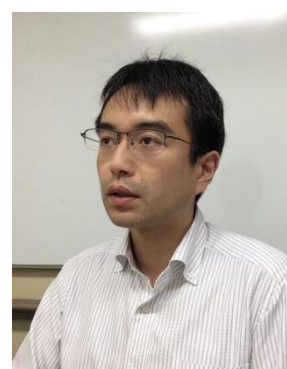
学 歴 : 1996年 長岡技術科学大学工学部建設工学課程 卒業
2001年 長岡技術科学大学大学院工学研究科
博士課程(材料工学専攻)修了

職 歴 : 2001年～2007年 弘前大学理工学部 助手
2007年～2012年 弘前大学大学院工学研究科 助教
2012年～ 弘前大学理工学部 准教授
現在にいたる。

専 門 分 野 : コンクリート、補修・補強、社会基盤、リサイクル

研 究 分 野 : 土木材料、施工、建設マネジメント、構造工学、地震工学、維持管理工学

所 属 学 会 : 土木学会、日本コンクリート工学協会、米国コンクリート工学協会



～．～

氏 名 : 松岡 智 (まつおか さとる)

所 属 : ランデス株式会社 常務執行役員技術部長

業務内容 : プレキャストコンクリートの企画、設計、施工
製品開発に関する業務

資 格 : 博士 (工学)、上級土木技術者、コンクリート主任技士、
プレストレストコンクリート技士、一級土木施工管理技士

協会活動 : (公社) 全国土木コンクリートブロック協会技術委員長、
全国ボックスウォール協会技術委員、ハレーサルト工業会事務局

備 考 : プレキャストコンクリートの構造特性に関する研究を行い、平成24年に博士 (工学) の学位を
取得。「プレキャストコンクリートの設計施工維持管理に関する小委員会 (土木学会259委員会)」
において活動中



～．～

氏 名 : 江良 和徳 (えら かずのり)
コンクリートメンテナンス協会 技術委員長 博士 (工学)
所 属 : 極東興和株式会社 営業本部補修部補修技術課長
業務内容 : コンクリート構造物の維持管理 (調査、診断、補修、補強)
に関する業務、補修分野の新技术開発に関する業務
資 格 : 博士 (工学)、技術士 (総合技術管理部門、建設部門)、
コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、
一級土木施工管理技士、プレストレストコンクリート技士、
コンクリート技士



受 賞 : 平成 21 年度 日本材料学会 論文賞
所属学会 : 土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、
プレストレストコンクリート工学会
備 考 : 平成 18 年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の
下で亜硝酸リチウム内部圧入工をテーマとした研究を行い、
平成 22 年 3 月に博士 (工学) の学位を取得。
現在、定量的補修工法をテーマに全国を講演活動中

～．～

氏 名 : 石村 玄二 (いしむら げんじ)
所 属 : ブランチブロック工法協会 理事
株式会社高環境エンジニアリング 建設事業部 技術部長
業務内容 : 土木構造物全般、技術開発等
資 格 : 技術士 (建設部門)、一級土木施工監理技士、一級建築施工監理技士、
コンクリート主任技士、プレストレストコンクリート技士
所属学会 : 農業農村工学会、日本河川協会
協会活動 : ブランチブロック工法協会、インフラメンテナンス国民会議など



～．～

氏 名 : 下枝 博之 (しもえだ ひろゆき)
所 属 : StoCretecJapan 株式会社
業務内容 : コンクリート製品の企画開発
資 格 : コンクリート診断士、コンクリート技士
協会活動 : 日本コンクリート補修・補強協会など



～．～

氏 名 : 植田 健介 (うえだ けんすけ)
所 属 : 株式会社ビービーエム
協会活動 : 日本道路協会など



～．～

氏 名 : 稲富 芳寿 (いなとみ よしかず)
所 属 : 極東興和株式会社 営業本部補修部補修営業課長
業務内容 : 基礎構造物の設計、施工、補強、開発業務
資 格 : 博士 (工学)、技術士、コンクリート診断士
備 考 : 「マイクロパイルとプレキャストコンクリートの結合構造システムの開発」と題した研究により、2009年に山口大学にて博士 (工学)の学位を取得。



～．～

氏 名 : 内田 哲男 (うちだ てつお)
所 属 : 大豊建設株式会社 技術研究所 所長
業務内容 : 技術開発、特殊工法業務総合支援等
資 格 : 技術士(建設部門)、一級土木施工管理技士、コンクリート技士、測量士、
高圧室内作業主任者



会場のご案内



【 アウガ(男女共同参画プラザ「カダール」 5F AV 多機能ホール)】

〒030-0801 青森市新町1丁目3番7号
TEL : 017-721-8800 FAX : 017-776-8828

<http://www.kadar-acor.jp/>

<http://www.auga.aomori.jp/floor5.html>

次 第

一、開会のことば

一、来賓挨拶(10:30～10:35)

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所長 巖倉 啓子 様

一、講 演

第一部(10:35～11:35)：演題『・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・』

講師 上原子 晶久(博士(工学) 弘前大学 准教授)

第二部(11:35～12:00)：演題『エコボックス擁壁』

講師 松岡 智(ランデス株)

昼 休 憩 (12:00～13:00)

第三部(13:00～14:00)：演題『コンクリート構造物の劣化と補修技術』

講師 江良 和徳(博士(工学) コンクリートメンテナンス協会技術
委員長)

第四部(14:00～14:25)：演題『ブランチブロック』

講師 石村 玄二((株)高環境エンジニアリング)

第五部(14:25～14:50)：演題『ポリマーセメントモルタル乾式吹付工法を用い

た補修・耐震補強技術』

講師 下枝 博之 (StoCretec Japan 株式会社)、(株)ナスキー)

第六部(14:50~15:15): 演題『コンクリート橋の維持・補修について』

講師 植田 健介 ((株)ビービーエム)

休 憩 (15:15~15:20)

第七部(15:20~16:20): 演題『既設構造物の健康寿命を延ばす基礎補強技術』

講師 稲富 芳寿 (博士(工学) 高耐力マイクロパイル研究会 理事)

第八部(16:20~16:45): 演題『コンクリート地下構造物の築造技術

—ニューマチックケーソン工法—』

講師 内田 哲男 (大豊建設(株))

一、閉会のことば